

---

# 緋弾のARIA 不敗の魔剣の転生者

イレギュリオン

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

緋弾のアリア 不敗の魔剣の転生者

### 【Nコード】

N3409BA

### 【作者名】

イレギュリオン

### 【あらすじ】

ある日、ケルト神話の神々が現れ、彼は名前と体を奪われた。代わりに手に入れたのは新しい体と三つの力、そして魔剣。この五つを持ち彼は物語の世界へと旅立つ。

神々の降臨？（前書き）

オリ主転生最強モノでいいのかな？

## 神々の降臨？

ZZZ・・・。

「起きろ小僧」

ん？ここはどこ？なにこの真っ黒な空間、暗く感じないんですけど。

「やっと起きたか」

声を掛けられた。振り向くととてもないカリスマを放つ二人の男がいた。

「誰？」

「お主達が神と呼ぶ存在だ」

・・・そう。風格が違うしなによりこの空間を説明できるな。

「慌てたり疑ったりしないんじゃない、我は光明神ルーじゃ」

「私は銀腕王又アザだ」

えーと、ルーに又アザ・・・。

「ケルト神話の？」

「そうだ。詳しいじゃないか、少しマイナーになってしまったと言うのに」

そうなのか。だが大した知識は知らんぞ？

「構わん、お前にはこちらの身勝手な頼みがあってきたのだからな」  
身勝手な頼み？

「実は最近暇にしている神が多くてな。お前に力を与えて物語りに放り込んで観賞しようなどと言いだしたのだ」

つまり、転生的な？

「そうだ、数多の力を望む人間の中から貴様が選ばれた。早速だが何が欲しい？ある程度要望に応えてやるぞ」

力か・・・。

「じゃあ物体の停止、加速、減速、発射を使えるベクトル操作能力。未来予知、疑問解消のアンサートーカー。記憶の閲覧、行動の先読み、思考の誘導、思考を読む能力。最後に神話の武器をくれ」

「わかった。神話の武器じゃが、我か又アザの武器しかないが」

えーと、プリューナクとクラウ・ソラスか。

「じゃあクラウ・ソラスで」

「ああ、そうそう今の名前と体は渡してもらっからな。体は強靱な物に取り替えるから安心しろ。名前は適当に名乗ればいいだろう」

え！？

「それじゃあ行つて来い」

「主人公の座を奪っちゃっても問題ないしもう一人の主人公を演じてもいいよ。それじゃあね」

なんだか眠く・・・なつて・・・。

「ここはどこ？」

目が覚めると森の中にいた。気候と環境から見てたぶん日本。

自分の名前がわからないって言つのは不思議な気分だな。

「森を出ないと・・・あれ？」

立ち上がっても大した高さにならない。体を見ると縮んでいた。

某名探偵とは違うが・・・。ちなみに服装は布切れだ。あと手には剣が握られている。

試しに抜いてみる。

「これがクラウ・ソラスか・・・」

光を放つ不敗の魔剣、抜くだけで使い方が流れ込んでくる。超常を引き起こすこともできるみたいだ。

力の方も確認するか。

「・・・」

落ちている石を発射で上に、停止させ、発射、加速・・・。  
ズドンッ。

「地面に穴が開いたよ・・・」

その気になればいくらでも加速できるな。停止も面白い。

アンサートーカーの方は感覚でわかる。最後のテレパシー的な能力は人がいないからわからん。  
まずは森を出ないと・・・。

「アンサートーカーのおかげで早く出れたな」

近くに大きな神社がある小さめの町だ。ちなみに神社は星伽神社と言っらしい。

「ん？星伽？」

ここって緋弾のアリア？体小さいってことは主人公たちもまだ幼いつて子とか。

・・・、今がキンジと白雪が会おうらしい、介入するか。

「アンサー（略）めちゃくちゃ便利だ」

そう言えば俺の格好布切れだよ・・・。なんとかなるか。

神々の降臨？（後書き）

オリ主の名前考え中

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3409ba/>

---

緋弾のアリア 不敗の魔剣の転生者

2012年1月8日21時45分発行